




ユーザ インターフェイス

このセクションでは、次の点について説明します。

- [概要 \(1 ページ\)](#)
- [フィルタ \(Filters\) \(3 ページ\)](#)
- [拡張フィルタの開始とフィルタ基準の保存 \(4 ページ\)](#)
- [クイック ビュー \(4 ページ\)](#)
- [製品情報の詳細の表示 \(4 ページ\)](#)

概要

Cisco Prime Collaboration Assurance には、シンプルなユーザ エクスペリエンスを提供する新しいユーザ インターフェイスが用意されています。左のペインには、縦方向の展開可能な [ナビゲーション (Navigation)] タブ、[インデックス (Index)] タブ、[お気に入り (Favorites)] タブ、および [検索メニュー (Search Menu)] フィールドが表示されます。[お気に入り (Favorites)] タブでは、後で参照できるように、優先されるページにブックマークを設定できます。[Cisco Prime Collaboration Assurance] ページの [ナビゲーションの切り替え (Toggle Navigation)] アイコン  をクリックすると、ダッシュレットとレポートのリストが表示されます。左上のピン アイコンをクリックすると、左側のペインの表示/非表示を切り替えることができます。

Cisco Prime Collaboration Assurance のユーザ インターフェイスでのナビゲーションの変更については、[『Cisco Prime Collaboration Assurance and Analytics インストールおよびアップグレードガイド』](#) の「*Cisco Prime Collaboration Assurance - Advanced* ユーザ インターフェイスのナビゲーションの変更」セクションを参照してください。

[はじめに (Getting Started)] ページは、エンタープライズ モードの Cisco Prime Collaboration Assurance ユーザ インターフェイスのホーム ページです。MSP モードの [はじめに (Getting Started)] ページの詳細については、[Cisco Prime Collaboration Assurance を開始する](#) を参照してください。

Cisco Prime Collaboration リリース 11.6 以降の場合



(注) 15分にわたってアクティビティがないと、セッションタイムアウトになります。

次に、Cisco Prime Collaboration Assurance サーバでタイムアウトにならないページのリストを示します。

- システム ビュー (System View)
- カスタマー サマリ ダッシュボード (Customer Summary Dashboard) (MSP モードの場合)
- 診断テスト (Diagnostics Test) ページ、(UCアプリケーション合成テスト (UC Application Synthetic Test)、音声電話機の機能テスト (Audio Phone Features Test)、ビデオテスト (Video Test)、バッチテスト (Batch Test))
- エンドポイントの診断 (Endpoint Diagnostics)
- パフォーマンス ダッシュボード (Performance dashboards)
- セッションの診断 (Session Diagnostics)
- All Topology ページ (pages)

Cisco Prime Collaboration リリース 11.5 以降の場合




(注) 15分にわたってアクティビティがないと、会議はタイムアウトになります。

次に、Cisco Prime Collaboration Assurance サーバでタイムアウトにならないページのリストを示します。

- ネットワーク正常性の概要 (Network Health Overview)
 - カスタマー サマリ ダッシュボード (Customer Summary Dashboard) (MSP モードの場合)
 - 診断テスト (Diagnostics Test)、ページ (UCアプリケーション合成テスト (UC Application Synthetic Test)、音声電話機の機能テスト (Audio Phone Features Test)、ビデオテスト (Video Test)、バッチテスト (Batch Test))
 - エンドポイントの診断 (Endpoint Diagnostics)
 - パフォーマンス ダッシュボード (Performance dashboards)
 - 会議の診断 (Conference Diagnostics)
 - All Topology ページ (pages)
-

フィルタ (Filters)

フィルタ機能を使用して、Cisco Prime Collaboration Assurance のユーザ インターフェイスに関する特定の情報を表示できます。データが表形式で表示される場合は常に [Filter] アイコン  が表示されます。

次に、Cisco Prime Collaboration Assurance クライアントで使用可能なフィルタのタイプを示します。

- クイックフィルタ
- 高度なフィルタ

クイック フィルタおよび拡張フィルタは、大文字と小文字を区別しません。これらのフィルタについては、次のワイルドカード表現も使用できます。

- 疑問符 (?) : 任意の 1 文字に一致します。
- アスタリスク (*) : 0 個以上の文字と一致します。

クイック フィルタ

このフィルタを使用すると、フィルタを特定のテーブル列に適用することで、テーブル内のデータを絞り込むことができます。このフィルタとともに使用される演算子は、*Contains* です。さまざまな演算子を適用するには、[Advanced Filter] オプションを使用します。

クイック フィルタを起動するには、[Filter] ドロップダウンメニューから [Quick Filter] を選択します。

クイック フィルタをクリアするには、[Filter] をクリックします。

拡張フィルタ

このフィルタを使用すると、Does not contain、Does not equal、Ends with、Is empty など、複数の演算子を使用してフィルタを適用することによって、表内のデータを絞り込むことができます。

ドロップダウンメニューからフィルタ パターン (テーブル列名) と演算子を選択します。さらに、Cisco Prime Collaboration Assurance データベースで利用可能なデータに基づいてフィルタ条件を入力する必要があります。

拡張フィルタを起動するには、[フィルタ (Filter)] ドロップダウンメニューから [拡張フィルタ (Advanced Filter)] を選択します。

拡張フィルタをクリアするには、[Filter] をクリックします。

拡張フィルタの開始とフィルタ基準の保存

拡張フィルタを起動するには、[Filter] ドロップダウンメニューから [Advanced Filter] を選択します。

拡張フィルタで使用するフィルタ基準を保存できます。

フィルタ基準を保存するには、次のようにします。

ステップ 1 [Filter] ドロップダウンメニューから、[Advanced Filter] を選択します。

ステップ 2 拡張フィルタ基準を入力します。

ステップ 3 [Go] をクリックし、次に [Save] アイコンをクリックします。

ステップ 4 [Save Preset Filter] ページで、プリセットフィルタの名前を入力して、[Save] をクリックします。


拡張フィルタをクリアするには、[Filter] ボタンをクリックします。

Cisco Prime Collaboration Assurance には、データをフィルタリングするための定義済みのキーワードが用意されています。さらに、保存した拡張フィルタ基準も、[Preset Filter] ドロップダウンリストにリストされます。フィルタ基準を保存する方法の詳細については、「[フィルタ \(Filters\)](#)」の「拡張フィルタ」を参照してください。

この機能は、[Device Management]、[Alarm ブラウザ]、および [Event ブラウザ] などの一部のページで使用可能です。プリセットフィルタを起動するには、[Show] ドロップダウンリストから使用可能な値を選択します。

Cisco Prime Collaboration Assurance には、テーブル内のデータをフィルタリングできるように、一連の定義済みフィルタが用意されています。

クイックビュー

[クイックビュー (Quick view)]  アイコンは、テーブル、特定のテーブル列、またはトポロジーペインの上にマウスポインターを置くと表示されます。詳細を表示するページを相互起動するには、クイックビューを使用します。Cisco Prime Collaboration Assurance では、このオプションは管理タスク、レポート、または診断ビューで使用できません。

製品情報の詳細の表示

このページには、Cisco Prime Collaboration Assurance の [About (概要)] に関する詳細が表示されます。

このページを Essential モードで表示するには、ユーザインターフェイスの右上隅にある [globaladmin - Essential] > [概要 (About)] の順にクリックします。

- [システム情報 (システム情報)]リンクをクリックすると、次のシステム情報の詳細がクイックビューで表示されます。
 - Build Version
 - License Type
 - 有効期限 (有効期限前の直近 15 日間は赤色で表示)
 - IP アドレス
 - MACアドレス
 - VM キャパシティ
- [ライセンス (Licensing)]リンクをクリックし、[ライセンス管理 (License Management)]ページを開きます。

